

授業改善書

科目名	東洋史資料講読
担当者	中村麗衣

授業の概要

歴史をみる筋道と視角、史料の信ぴょう性や性格について、資料をよむことによって習得する。日本語に訳されているM. K. ガンディーの著作を読み、史料を読むということはどういうことかを体得する。「インド独立の父」として知られるガンディーの生きた時代背景、思想から現代世界へのメッセージを読み解く。

授業の問題点

発言が少なく、なかなか議論がすすまない。

授業改善の課題・方策

副読本や参考文献のリストを作成して、その中から各自必要と思われるものを読めるようにする。時代背景などについてももう少し理解したうえで、中心となる資料の問題点を議論していきたい。

その他